

## 補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	北海道立函館美術館特別展開催補助金	開始 年度	昭和61年度
団体名	北海道立函館美術館および株式会社北海道新聞社が特別展開催のために設置する実行委員会	団体等 の状況	<input type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則 北海道立函館美術館特別展開催補助金交付要綱		

### ○補助事業の内容および目的・効果

内 容	北海道立函館美術館は、昭和61年の開館以来、毎年特別展を開催し、国内外の優れた芸術作品を鑑賞できる機会を市民に提供している。
目 的	(目 的) 同美術館の特別展の開催は、本市の文化芸術の振興・発展に大きく寄与するものであり、美術館活動の円滑化が図られる。
・ 効果	(効 果) 美術館の誘致は市民の長年の念願であり、昭和61年度の開館当時から市民の関心は高く、特別展開催を通じて、市民の美術および美術館に対する理解と関心を深めることができ、文化芸術の振興に寄与している。

### ○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	計
		市	その他				
収 入	H29	1,215	6,000	10,457			17,672
		[1,215]	[3,000]	[6,471]			[10,686]
	H30	1,215	7,215	12,750			21,180
		[1,215]	[6,872]	[12,750]			[20,837]
	R元	1,215	7,215	19,223			27,653
		[1,215]	[6,723]	[19,223]			[27,161]
入	R2	1,215	6,000	35,912			43,127
		[1,215]	[5,605]	[35,911]			[42,731]
	R3	1,215	7,381	6,889			15,485
		[1,215]	[7,154]	[6,889]			[15,258]
支 出	H29	612	275	16,785			17,672
		[602]	[163]	[9,921]			[10,686]
	H30	384	285	20,511			21,180
		[384]	[197]	[20,256]			[20,837]
	R元	584	254	26,815			27,653
		[584]	[155]	[26,422]			[27,161]
出	R2	920	319	41,888			43,127
		[920]	[241]	[41,570]			[42,731]
	R3	2,919	164	12,402			15,485
		[2,919]	[144]	[12,195]			[15,258]

## 補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	北海道立函館美術館特別展開催補助金
----------------	-------------------

### ○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	道立函館美術館は、市の重要な文化振興施設であり、市民に作品鑑賞の機会を提供するだけでなく、子どもから高齢者まで自ら学ぶ意欲を育成する場である。特別展の開催は、市の文化芸術の一層の振興・発展に大きく貢献し、市民の潤いのある心豊かな生活に寄与するものである。
2	必要性(補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	市の施設では難しい国内外の優れた芸術作品の展覧会の開催は、文化芸術の一層の振興につながるものであり、補助する必要がある。
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業実施にあたっては、新聞やポスター等の宣伝活動に力を入れ、観覧料や物販収入の確保に努めている。
4	有効性(他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業の性質上、市が主体となって開催することはできないため、現在の方法が最適である。

### ○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	要望および実績に係る予算編成については、前年度展覧会の実績をもとに作成されており、年によって差異が生じるため。
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

## 補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	北海道立函館美術館特別展開催補助金
----------------	-------------------

### ○補助効果の検証

(効果測定方法、具体的な数値等)
○観覧者数により効果を測定する。
(達成状況)
[令和3年度] 魔法の美術館 7月17日～9月26日 (開館日数: 62日間) 観覧者数 [見込] 30,000人 [実績] 13,470人
[令和2年度] リサ・ラーソン展 10月3日～11月29日 (開催日数: 51日間) 観覧者数 [見込] 14,000人 [実績] 12,513人
[令和元年度] ミュシヤ展 6月29日～8月25日 (開催日数: 50日間) 観覧者数 [見込] 14,500人 [実績] 14,061人



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/>	
一定の効果をあげている <input type="checkbox"/>	
効果が疑問である <input type="checkbox"/>	
その他 <input type="checkbox"/>	

### ○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続		(見直しの内容)
<input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続		自主財源の確保のために、収益に見合った事業規模や実施内容の変更について協議を行うと共に、補助金額の見直しおよび負担金への移行の可否について検討する。
<input type="checkbox"/> 廃止		(見直しの時期)
<input type="checkbox"/> その他		令和6年度
(廃止の理由)		(その他の内容)
(廃止の時期)		

### ○終期の設定

終期設定		<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止		次回チェック年度(予定)
令和6年度	→	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	→	令和6年度